



お月見コンサート

10月7日(火)、尺八演奏 町屋敷生長さんをお招きし、お月見コンサートを開催しました。

幻想的な雰囲気を楽しんで頂こうと、会場へと続く通路にろうそくを灯しましたが、風で何度も消えてしまい、スタッフは消えたらろうそくに火をつけるのに奔走しました。



また、お月見にちなみ、ご来場された方に『お月見だんご』をプレゼントしました。地元の方からいただいた栗を、お月さまに見たてておだんごの植えに乗せました。



参加された20名の皆様は、尺八に合わせて昔懐かしい童謡や歌謡曲を歌い、楽しいお月見となりました。



美味しそうなお月見団子



尺八の持つ独特な音色に耳を傾け、お月さまを愛でながら秋の夜長を心地よく過ごす事が出来ました。



博要の丘に満月



馬頭観音のおはなし(種生地区)



種生地区東脇組に東北方角の山頂に馬頭観音が祀られています。

馬頭観音建立には、二つの謂れがあり、東脇のある家が山崩れにあい、飼っていた馬と娘が埋まって亡くなりました。また、奥の地域で飼っていた馬と娘が宮田で沈んで亡くなり、その為に馬頭観音を建立し供養したという言い伝えがあります。

初午さんは馬頭観音の祭日で、毎年2月には厄年の人を招き、厄除け祈願をしています。

初午祭の起源は定かではありませんが、明治の頃から行われていたということです。祭りが最も賑わった時期は、昭和30年代から平成の初め頃で、危難消除・病氣治癒・家内安全等の祈願を求める人が沢山参拝されました。

記録によると、当時お供えされた餅米は10斗以上、現金も20万円以上にのぼったとされています。

祠は昭和の頃建てられたものが激しく傷み、令和になって新しいものに造り変えられました。近年は、人口減少やコロナの影響で参拝者は激減しました。

祈願は祠の隣にある参籠所から東脇の中心部にある集議所に場所を変えて行われています。

現在も、初午さんにお供え物をして参拝し、祈願して頂いています。

初午さんでは毎年餅撒きが行われており、参拝者は袋一杯のお餅を頂いて帰ります。



新しく建立した現在の祠



初午祭での祈願の様子

◇ 今後の予定 ◇

11/3(月・祝)	8:30~	健康フェスティバル グラウンドゴルフ大会	青山文化センターグラウンド
11/4(火)	6:50~	ふれあい研修旅行	兵庫県丹波篠山方面
11/13(木)	10:00~	献立会議 (C班)	博要地区市民センター和室
11/14(金)	13:30~	種生おしゃべりサロン	種生生活改善センター
11/15(土)	10:00~ 15:00	田舎のえき はくようTERAS(照らす)/きなりはなれ+(プラス)	田舎のえき (萩田邸)
11/16(日)	10:00~ 14:00	hakuyoga (ハクヨガ)	青山ハーモニー・フォレスト
11/18(火)	19:30~	人権啓発地区懇談会	青山文化センター
11/19(水)	19:30~	本部役員会議	博要地区市民センター小会議室
11/20(木)	11:30~	配食サービス	申込者宅へお弁当を配布します
11/22(土)	8:30~	パークゴルフ大会	青山ハーモニー・フォレスト
11/23(日)	11:00~	農村環境創造講演会	種生生活改善センター
11/30(日)	11:30~	地域食堂	青山ハーモニー・フォレスト